

## 二宮高等学校学校教育計画（令和2年度～令和5年度）

学校名	二宮高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制普通科
-----	--------	------------------	--------

### 1 学校のミッション

全日制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力を育成し、豊かな人間性や社会性を培い、社会的に自立する人間を育てる学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

また、「インクルーシブ教育実践推進校」として、共生社会の実現をめざし、知的障がいのある生徒が高校教育を受ける機会を広げながら、教育課程や進路支援の研究開発、実践に努め、すべての生徒が共に学び相互理解を深める教育を推進し、「インクルーシブな学校」づくりに取り組む。

これまで、地域社会や国際社会に広く貢献し、調和のとれた人格を有し、明るく豊かな人間性をもつ人材の育成をめざし、生徒一人ひとりにきめ細かい対応をするとともに、生徒自らが課題を発見し解決する力を育み、主体的に学習に取り組む態度を養うことをめざした教育活動の推進に努力してきた。今後は、これまでの取組に加え、時代に求められる資質・能力の育成に向け、さらなる教育活動の充実に取り組む。

### 2 学校教育目標

- 確かな学力の定着を図るとともに、自ら学び、主体的に考え判断し行動できる人間を育成する。
- 教育活動を通じて気力や体力を充実させるとともに、他者を尊重し多様性を認め合う思いやる力を育てる。
- 明るく豊かな人間性を育み、地域に貢献できる人材を育成する。

### 3 計画策定時点での課題

- 生徒は真面目に学習に取り組むが、自ら課題を見つけ、問題解決を図る学習に十分取り組めていない。「総合的な探究の時間」の組織的な授業展開や教科横断的学習を積極的に取り入れることなどに早急に取り組む必要がある。
- 生徒の情報活用能力育成のため、さらなる環境の整備を行うとともに、教員の指導力を高める実効性の高い研修が必要である。
- インクルーシブ教育を推進するにあたり、支援体制の整備をさらに進める必要がある。
- 登下校時のマナーを守れない生徒が散見されるので、規範意識を高める指導を行う必要がある。自転車通学の生徒を中心とした交通事故の防止にも取り組む。
- 部活動の加入率が向上しない。生徒への粘り強い働きかけが必要である。
- 進学や就職をしても、卒業後間もなく進路変更をする生徒が増加している。将来を見据えた進路指導の一層の充実を図る。
- 地域と連携した防災への取組や行事への協力、小・中学校との連携の活動は高い評価を得ているが、さらに全校生徒が積極的に参加する体制を推進する。

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が課題を発見し、探究して課題を解決する力を養えるような教育課程を編成する。</li> <li>○学ぶ意欲や探究心を高めるための授業改善に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程編成に組織的に取り組む。</li> <li>・ICTを活用した授業実践の情報共有や、インクルーシブ教育推進のための研修を行う。</li> </ul>
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活習慣の確立と教育相談体制の充実を図る。</li> <li>○生徒の規範意識を育成し、社会や集団の一員であるという自覚を持たせる。</li> <li>○生徒の主体的な活動を支援し、豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・服装頭髪・遅刻等の指導を全校をあげて行う体制を整備する。</li> <li>・支援教育についての理解を深め、情報の共有化を図る。</li> <li>・新入生の部活動加入の促進方法を検討、改善する。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、多様な進路希望の実現を支援する。</li> <li>○キャリア教育を充実させ、より良く生きる能力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談や進路ガイダンス等の進路指導の充実を図る。</li> <li>・インターンシップ等の活動を充実させるとともに、幅広い実習先や体験先の開拓を行う。</li> </ul>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域との連携・協働の充実を図り、信頼される学校づくりを推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全教育や地域への行事参加などを通して、地域と連携した教育活動を推進する。</li> <li>・PTAや外部機関と連携するなどしたボランティア活動の積極的参加を奨励する取組を行う。</li> </ul>
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事故不祥事防止を徹底するとともに、教職員の実践的指導力を一層向上させる。</li> <li>○防災教育と安全安心な学校づくりを推進する。</li> <li>○生徒と向き合う時間を確保するために、組織的な学校運営と校務の効率化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実効性のある事故・不祥事防止研修を実施し、危機管理意識を高める。</li> <li>・二宮町と連携した防災教育を実施するとともに、防災体制を整備する。</li> <li>・年次休暇等の取得を促すとともに、会議等の効率化を図る。</li> </ul>